

# 学校教育目標

一人残らず、すべての児童に“質の高い”学びを保障する

## めざす学校像

「安心して学ぶことのできる学校」

「児童も教師も お互いに学び合う学校」

「児童と児童 児童と教職員 教職員と教職員が信頼で結ばれている学校」

## めざす子ども像

「目と心で聴く」「わからなかったら人に訊く」「人とつながる」（聴き合う関係の構築）

令和2年度より、学習指導要領が改訂され教科書も新しくなりました。この内容の中で最も大きな目玉は、「主体的・対話的で深い学び」の取り組みです。いわゆる、ペアやグループ活動を伴う「学び合い」の授業のことです。これまでは、教師が中心に教え込む「一斉授業」が中心でしたが、このやり方では「思考・判断・表現」の力がつきません。そこで、児童が主体的にものを考え、考えたことを仲間と対話し、表現する授業が必要となったのです。本校ではこの取り組みに最も力を入れ、上記の目標を達成したいと考えています。

## 学校・校区の概要

本校は、昭和50年、高槻市立如是小学校より分離し、高槻市の30番目の小学校として新設されました。校区はJR摂津富田駅の南東側に広がり、JR線と府道高槻茨木線に挟まれた地域で、校区の中を阪急京都線や女瀬川が通っています。JR線近くに少し農地もありますが、JR摂津富田駅、阪急富田駅近くの商店街を除くとほとんどが住宅地です。

「五百住（よすみ）」という地名は、知らなければ、おそらく読めないと思います。奈良時代、このあたりに天皇陵があり、その土木工事のため500人の人たちが住むようになりました。そこから、「五百人が住む」＝「五百住（いよすみ）」と呼ばれていたことに由来します。時代とともに漢字表記が残る一方、読み方は「い」がとれて「よすみ」と呼ばれるようになったといわれています。

昭和40～50年代にかけ、高槻市は人口急増都市として知られており、本校の児童数も、開校時は643人でしたが、昭和54年には1000人を超える学校となりました。しかし、その後児童数は減少し、平成8年度以降、児童数は300人台後半となり、現在も同規模で推移しています。

昨年度までに約4000名の卒業生を送り出し、「五百住小学校の卒業生」という保護者も数多くおられるようになってきました。

(通学区) 桜ヶ丘北町 桜ヶ丘南町 登美の里町 富田町1丁目1～5、7～10番  
東五百住町1丁目1～16、18番  
東五百住町2丁目1～5、21～28、30～37番 東五百住町3丁目

所在地 〒569-0812  
大阪府高槻市登美の里町24番1号  
TEL 072-694-7277  
ホームページ <http://www.takatsuki-osk.ed.jp/yosumi/>

## 学校沿革史

- 昭和50(1975)年 高槻市第30番目の小学校として、如是小学校より分離し、創立。  
進学先中学校は第三中学校。創立記念日2月10日。
- 昭和51(1976)年 「校章」制定。
- 昭和53(1978)年 校区改正により、津之江小学校校区一部を編入。
- 昭和55(1980)年 如是中学校新設により、進学先中学校変更。
- 昭和56(1981)年 「校歌」発表。
- 昭和60(1985)年 プール付帯工事(更衣室、ポンプ室、トイレ)
- 昭和63(1988)年 中国常州市東方小学校より来校、友好を深める。
- 平成3(1991)年 図書室に冷房装置設置。
- 平成4(1992)年 視聴覚教室、完工。
- 平成5(1993)年 校長室、事務室に冷房装置新設。
- 平成7(1995)年 創立20周年記念式典挙行。飼育小屋新設。
- 平成8(1996)年 備蓄倉庫設置。プール飛び込み台撤去。
- 平成9(1997)年 パソコン室設置
- 平成10(1998)年 浄化槽撤去(水洗直流)。ランチルーム完成。
- 平成12(2000)年 校舎大規模改修。体育館内倉庫完成。
- 平成13(2001)年 運動場改修工事
- 平成14(2002)年 遊具更新
- 平成16(2004)年 全普通教室、職員室、エアコン設置
- 平成17(2005)年 高槻市学校園二学期制推進モデル地域指定。音楽室エアコン設置
- 平成18(2006)年 二学期制により、夏季休業中に5日間の授業日を設定
- 平成19(2007)年 プール改修工事(内装工事)
- 平成20(2008)年 各教室掲示板、廊下塗装工事、体育館耐震工事完了。
- 平成21(2009)年 プールサイド人工芝設置。
- 平成22(2010)年 府道側フェンス工事。(ブロック塀より金網へ)
- 平成23(2011)年 学校図書館3500冊購入。
- 平成26(2014)年 校舎耐震工事完了。
- 平成27(2015)年 創立40周年記念式典挙行。児童用タブレットPC設置。
- 平成31(2019)年 理科室、エアコン設置。
- 令和2(2020)年 コロナ禍により、夏休み・冬休み期間短縮
- 令和3(2021)年 GIGAスクール構想 全児童への1人1台端末の導入
- 令和4(2022)年 大阪府公立小・中学校美術教育研究会 第50回研究大会(三島大会)開催

## 校章について



昭和51（1976）年2月5日制定。

本校教職員及び児童により募集したデザインをもとに植垣 與作氏に製作を依頼する。

校章の「五」の字は、五百住の頭文字を図案化し、先端をすべて翼の形にして「飛翔」を表し、高槻市の「卯の花」をあしらっている。「輪」は、「和」に通じ、団結を示している。

## 校歌

五百住小学校 校歌

深田 岩男  
西川 得了

作詞  
作曲

一、五百住の里の 学び舎は

澄んだ青空 はてしなく

学びの道を さぐりつつ

のぞみも大きく すすみ行く

ぼくの わたしの 五百住校

二、五百住の里の 学び舎は

女瀬の流れも 清らかに

文化の泉 もとめつつ

願いも強く すすみ行く

ぼくの わたしの 五百住校

三、五百住の里の 学び舎は

緑かわらぬ 阿武山の

ふくらむやさしさ むねにひめ

あすに向かって すすみ行く

ぼくの わたしの 五百住校

# 五百住小学校校歌

深田 岩男 作詞

西川 得了 作曲

The musical score is written on five staves. The first staff begins with a treble clef, a key signature of one flat (B-flat), and a 4/4 time signature. The tempo is marked 'mf' (mezzo-forte). The lyrics are written below the notes, with hyphens indicating syllables that span across multiple notes. The lyrics are as follows:

1~3. よ すみのさと - のま - な - びや - は { すん  
によせ  
みど

だ あおぞら - は - て しな - く ま -  
の ながれも - き - よ らか - に ぶ -  
り かわらぬ - あ - ぶ やま - の ふ -

な びの み - ち - を さ - ぐ - り つ つ の -  
んかの い - ず - み も - と - め つ つ ね -  
く らむ や - さ し さ む - ね - に ひ め あ -

ぞ みも お おきくす す - みゆ - く } ぼく  
が いも つ よ - く す す - みゆ - く }  
す にむか あ - て す す - みゆ - く }

の - わたし の よ す み こ う

## R4年度 教室 配置 図

